

主催公演や教室などのイベント情報をお届けします！

各イベントのチケット取扱いについては浅井文化ホールまでお問合せください。

みんなで頑張る市民オペラ
Opera in piazza AZAI 歌劇「オテロ」【とき】10月25日(日)
13時30分開演(13時開場)

【内容】

本場イタリアで実績のある千代崎元昭を中心に、8人のプロ歌手と、地元合唱団「ノルド・デル・ラーゴ」、市民みんなでつくりあげるオペラです。

【前売券】全席自由

一般/3,000円
中学生以下/2,000円

※当日券は500円増し

愛知室内オーケストラ
コンサート【とき】
11月28日(土) 14時開演(13時30分開場)

【内容】

オーケストラによる演奏、ピアノコンチェルト、愛知室内オーケストラと地元合唱団の共演が見所です。

指揮 新田 ユリ(写真)
ピアニスト 菅井 麻友子

【前売券】

全席自由 一般/3,500円
中学生以下/2,000円

※当日券は500円増し



10月開講 カルチャー教室のご案内

手作りパン教室

粉からこねる手作りパンをつくりましょう。

■開講日/10月10日、11月21日、12月12日、
1月16日、2月13日、3月12日(全6回)

■時間/10時~12時30分

■受講料/8,000円 ■材料費/9,000円

■講師/安藤悦子

編み物アラカルト

あつたかニットの季節です！ 編み物、はじめませんか。

■開講日/第2・4木曜(全12回)
※12月のみ第2・3木曜

■時間/13時~15時

■受講料/月2,000円(材料代別)

■講師/ニットルーム山岡

カラーを楽しみながら学ぶ講座

色で内面の自分を知り、日々の生活に役立てませんか。

■開講日/第1火曜日(全6回)※10月のみ第3火曜

■時間/10時30分~11時30分

■受講料/6,000円 ■講師/石地優子

簡単！アロマテラピー

すぐ使える香りのクラフトを作ります。

■開講日/第3火曜日(全6回)

■時間/19時~20時30分 ■受講料/12,000円

■材料費/6,700円(初期教材セット代含む)

■講師/西島かおる

健康食料理講座

食卓に健康食を盛りましょう！

■開講日/10月28日、11月26日、12月23日、
1月27日、2月24日、3月30日(全6回)

■時間/19時~21時30分

■受講料/9,000円

■材料費/1回500円程度

■講師/堀井(NPO法人伝統食研究会長浜支部
無憂庵)

キッズダンス教室

楽しくダンス！ 初心者大歓迎です。

■開講日/火曜日(月3回) ■時間/19時~20時
■受講料/月3,000円 ■講師/Ito

リラックスヨガ(昼コース)

初心者でも無理なくリラックスタイムを！

■開講日/金曜日(月3回、全18回)
■時間/10時~11時10分
■受講料/10,800円(5,400円×2回払いでも可)
■講師/NORIKO

リラックスヨガ(夜コース)

■開講日/水曜日(月3回、全18回)
■時間/20時~21時10分
■受講料/10,800円(5,400円×2回払いでも可)
■講師/小野明美

▲垣籠古墳遠景

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、447件ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介します。

※平成27年1月1日現在

県指定史跡 垣籠古墳

指定日：昭和44年9月12日 指定
所在地：垣籠町

垣籠古墳は横山丘陵の西の平野部に位置する前方後円墳で、前方部を北に向けています。地元では古くから王塚と呼ばれ、応神天皇の皇子稚淳毛二俣王の墓と伝承されています。明治時代に後円部を開削されてしまい現在は前方部しか残っていませんが、近年の発掘調査の結果から古墳の全長は約60m、周溝を含めると80m以上になることがわかりました。

明治期に土取りをした際に石室内から多くの遺物が出土したことが知られています。遺物出土状況を示す唯一の資料として、明治四十二年(1909年)に聞き書きされた石室のスケッチがあります。それには約3.6m四方の空間に鏡や剣、刀、鉄棒などの金属製品をはじめ、勾玉や管玉などの玉類のほか、被葬者の骨も描かれています。また石室内部には朱という赤い顔料が敷きつめられていたそうです。これらの遺物は重要性を鑑みて宮内省(現在の宮内庁)に引き取られましたが、関東大震災をきっかけとして行方が分からなくなってしまった。その後地

に、垣籠古墳から出土した土器が含まれていることがわかりました。その土器の形は5世紀終わりから6世紀初め頃の特徴を示しているため、垣籠古墳もその時期に築かれた可能性があります。

垣籠古墳の東の横山丘陵上には市内最大規模の茶臼山古墳をはじめ30件以上の古墳出土と伝わる遺物の中元の北郷里小学校に保管されていた茶臼山古墳出土と伝わる遺物の中には、垣籠古墳から出土した土器が含まれていることがわかりました。その土器の形は5世紀終わりから6世紀初め頃の特徴を示しているため、垣籠古墳もその時期に築かれた可能性があります。

問 文化財保護センター
(☎ 64-0395)

基以上の大小様々な古墳が築かれていました。山上にある古墳は山を削りだして墳丘を造るのに対し、垣籠古墳のように平地に古墳を造るには一から土を盛らなければならないたたいたことから垣籠古墳を造らせる人物の権力の大きさが想像できます。ついで、多くの人手を必要とします。そして、壇のようないつたことから垣籠古墳を造らせるには、多くの人手を必要とします。そ